

藤華医療事務専門学校

2025年度 第1回教育課程編成委員会 報告書

1. 日 時 2025年5月29日(木) 13:30～15:00

2. 場 所 藤華医療事務専門学校 校長室

3. 出席者 鯉越英夫委員、里谷和幸委員

原勇人学校長、佐田智直事務長、平岩寿子学科長

4. 次 第

(1) 学校長挨拶

(2) 委員挨拶

(3) 2025年度教育課程編成委員会について

- ・教育課程編成委員会規則にある、委員会の目的や所管事項等の確認を行った。
- ・外部委員には、各業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見や実務に関する知識、技術、技能などを踏まえながら積極的な意見交換をお願いした。

(4) 2025年度教育課程について

- ・4つの医療事務分野を学べるように工夫をしている。
- ・医療概論については、前半に医事総論として外部から専門家を招聘して特別講義を実施している。
- ・医事演習では、医学知識と薬剤概論なども含めて、検定試験の時期に合わせて開設している。
- ・医療接遇は、1年次の前期に時間数を増やし、基本的なマナー等について重点的に指導している。
- ・教育課程とは別に、今年度から週3日(火・水・金)に4限目を設定し、資格検定補習や就職指導の時間を確保している。

(5) 意見交換

- ・患者に対しての接遇が、病院の評価に直結している側面があるので、ロールプレイも含め時間数を増やすことは大切である。
- ・ある教育機関の例であるが、実習時間に高齢者とのふれあいの時間を設けることで、医療現場の理解が深まり、学生の満足度も高くなったとのアンケート結果もあるので、経験を積むことができる仕掛けや工夫も有効である。
- ・医療のDX化が進んでいるので、コンピュータに関する授業を工夫し、技能や技術の向上を図っていることを外部にアピールすることも大切ではないか。
- ・ある病院から医療経営を学ぶ授業を入れてはどうかとの提案もあるようだが、2年間の教育課程に医療事務を学びながら、医療経営を入れるのはカリキュラム上無理がある。
- ・32時間の講習が必要な医療ク拉克をカリキュラムに組み込むのは、専門学校では必要ないのではないか。診療報酬加算の条件になることを考えれば、現場マターであろう。
- ・教員が幸福でないと、学生も幸福でない。地域共生社会を目指すために、ウェルビーイング教育を取り入れても良いのではないか。

藤華医療事務専門学校

2025年度 第2回教育課程編成委員会 報告書

1. 日 時 2026年2月9日（月） 13:30～15:30
2. 場 所 藤華医療事務専門学校 305教室
3. 出席者 鯉越英夫委員、里谷和幸委員、
原勇人学校長、佐田智直事務長、平岩寿子学科長

4. 次 第

(1) 学校長挨拶

(2) 委員紹介

(3) 2025年度 第2回教育課程編成委員会について

①令和7年度 重点指導目標に対する総括（まとめ）

- ・資格検定試験の合格率について
- ・学生募集活動の状況について
- ・就職内定状況について

②令和7年度 学校自己点検・評価 教職員アンケート、学生アンケート

- ・教職員アンケート(60項目)、学生アンケート(20項目)

(4) 2026年度 新教育課程について

①学校教育法の一部を改正する法律(令和8年4月1日施行)

- ・大学等との制度的整合性を高めるための措置…入学資格、単位制
- ・専門課程修了者の学修継続の機会確保や社会的評価の向上のための措置
…特定専門課程、専門士
- ・教育の質の保証を図るための措置…自己点検評価の義務付け、外部評価(努力義務)

⇒ 学則の変更(教育課程含む)

(5) 意見交換

①重点指導目標に対する総括について

- ・合格率100%に達していない資格試験についても、全国の平均合格率と比較した見せ方も必要ではないか。
- ・学生募集について、2年間の学修成果を強調し、「この学校に行けば何か面白いことに出逢える」具体的で魅力的な点をアピールすることが必要。

②学校自己点検・評価について

- ・教職員アンケート、学生アンケートともに昨年度と比較し、評価が上がっている項目が増えていることは、教育の質向上の成果である。継続して取り組んでほしい。

【新教育課程について】

- ・職業教育の重要性の高まりを受けて、専修学校(専門学校)の更なる教育の充実のために、教育課程の不断の見直しは重要である。
- ・選択科目の見直しでは、生成AIの活用スキルの習得を目指した新しい科目の設定など、新しい学びを実感できる学習機会を学生に提供していく取組みなどにも積極的に取り組んで欲しい。医療DXが進む現場では、そのような能力を身に付けた学生を欲しがっていると思うので、その点を大いにアピールできる教育環境を整えてもらいたい。